

序

文化の再発見。そこにスポットをあてる試みは続けたいという発想にもとづき、村に残る語り継がれている昔話が、先に「ふるさと昔話」として記録出版されました。それを機にNTT須賀川電報電話局によるテレフォンサービスが「岩瀬村の昔話」を取り上げ、約二年（六十・一〜六十一・十二）に及ぶロングランサービスを続けていただきました。ここに掘り起こされ、住民の前に日の目を見た語りを紹介できたのです。

これらをひとつの素材として編集し、記録保存と活用の方策を練ることにしたのですが、あくまで質素で私たちが付け加えられる創意をセットにした、話集を次により作成しましたので、子どもたちに触れていただくことを願ってやみません。

さらに、編集に携わった方々、協力いただいた皆さんに感謝申し上げます。

昭和六十三年十月

岩瀬村教育委員会

教育長 二瓶芳男